



うらとえ

10



市の人口

人口 114,066人(+129人)
男 55,608人 (+60人)
女 58,458人 (+69人)
世帯数 47,967世帯 (+74)
平成28年8月末現在

今月のラインアップ

P2-5 浦添の子育て支援
P12-13 ROAD~輝く人たち~





寄り
添
う

浦添の子育て支援

みんなが
笑顔であるために

赤ちゃんのつぶらな瞳や子どもたちの無垢な笑顔に出会うと誰でも微笑ますにはいられます。それが自分の子となるとなおさらのことです。

近年、社会情勢が大きく変化する中、子育てを取り巻く環境は大きく変化しています。核家族のため、祖父母に子どもを預ける事も出来ない、子育ての大変さを理解する者同士で話したい、目を離すと子どもの命に関わる事故が発生するかもしれない：など、子を持つ親は常に大きなストレスを抱えており、誰に相談することも、頼ることもできない現状があります。

本市も、そのような問題は決してゼロではなく、市民のご意見も寄せられています。市では子どもを預かる保育所だけでなく子育て支援サービスとして、多くの支援施設等を設けています。

独りで子育てに悩まず、親子ともに毎日笑顔で過ごすために、ちょっと出かけてみませんか。手を添え、心により添う「場」がそこにあります。

子育て支援センターを利用する保護者の声



比嘉 玲香さん
歩翔くん

私は在宅保育をしていて、7月から支援センターを利用しています。やっぱり家で見守るよりも、他の子どもたちと交流できて、私も他の親と交流できる場所の方がとても楽しく、気持ちがすごく楽になります。とても居心地が良く、今後も利用していきたいと思います。



高良 千恵子さん
優正くん

支援センターは、お母さん同士の交流や子どもが広い場所で遊ぶことができます。家で子育てをすると不安で息がつまることがあります。年齢の違う子どもたちが集まるので、その年齢の発達の様子がわかり、自分の子どもの成長が実感できるので嬉しいです。

浦添市の子育て支援サービスの紹介



【子育て支援センター】

- ・ほるとの家
- ・ていんさぐの家
- ・柿の実ひろば



【つどいの広場】

- ・にこにこ
- ・さんさん
- ・あいあい
- ・リーヴル・ドンフォン・カフェ

親同士気軽におしゃべり（情報交換）したり、交流しやすい環境です。また、各支援センターおよびつどいの広場では、子育て相談等も受け付けています。



ファミリー・サポート・センター

安心して子育てができる環境づくりのため、「子育ての手助けをしてほしい」人と「子育ての手助けをしたい」人を結びつけるサポートをします。

浦添市内間 2-18-2-101

☎ (870) 0073



病児・病後児保育
小児デイケア「もこもこ」

病時・病気回復期にある子どもで、家庭保育が困難な期間、親に代わり、実施施設で一時預かり保育を行います。空き状況を確認の上、要予約。

浦添市伊祖 4-20-1 1F

☎ (942) 6565



児童センター

児童の健全育成を目的とした施設で、子どもたちが自由に来館し、遊ぶ場です。様々な行事やクラブ活動のほか、親子交流や子育て相談なども行っています。

4歳児および幼稚園年中児以下の利用は保護者同伴が必要です。



繋がり悩みを共有する

子育て支援センター
ほるとの家

國仲 恵利子 さん

横の繋がりというのはとても大事で、特に母親同士だと情報共有などですぐ話題が広がります。その中で悩みの解消や気持ちの自立があると嬉しいですね。私は20年保育士をやってきましたが、自分の子育てとなると、とても難しく悩んだことがあります。そんな時に私自身も支援センターを利用し、他の親と話しをしたり、交流する中で心が軽くなったのを感じています。

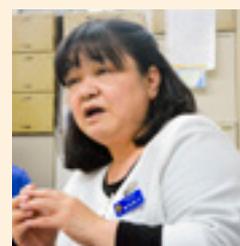
センター利用者の多くは子育てに関する悩みやストレスを持っています。それを解消するには、とにかく人に話しを聞いてもらう、ということが最善だと利用者からは聞きます。

私たちでよければ話を聞きます。リフレッシュする場としていつでもご利用ください。

子育ては「孤(独)育て」ではありません

浦添市役所 保育課
子育て支援コンシェルジュ

崎枝 朝子 さん



子育てを楽しめない親が今多くなっています。「子どもは可愛い」という事をいつしか忘れてしまい、「自分の育て方は正しいのだろうか」と不安になる親からの相談が多いです。しつくと甘やかしの区別は非常に難しいのですが、そういった場合はお近くの支援センターなど、他の親と交流する場を紹介しています。やはり、自分だけで子育てをしていると孤独や不安が大きくなっていきますので、他の親から学ぶ、もしくは悩みを共有して自己肯定感をもつなどの情報共有はとても大きな力になります。

私は子ども保育に関してアドバイスをしています。気兼ねなく問い合わせや窓口にご相談に来てください。

一人一人の 子どものために

待機児童の現状

今年、厚生労働省が発表した待機児童の集計結果では、沖縄県が全国で2位、県内で浦添市は3位でした。認可保育園や幼稚園などの受け皿の整備が追いつかないという問題もあり、こういった結果が浮き彫りになりました。

今後の浦添市の方針

これを踏まえ、浦添市は「これからのまち 子育て応援総合アクション5」を打ち出し、市の子育て支援の目標値を明確にし、課題解決に取り組んでいます。プランの着実な実施に伴い、待機児童の解消はもちろんですが、保護者

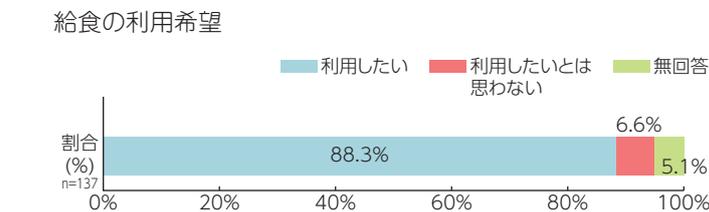


保育所入所・入所児童・待機児童の推移



が利用する施設選択の幅を拡げる、保護者の不安や負担の解消を目指します。
今回は、平成29年度から予定する公立幼稚園の充実策をピックアップしてご紹介します。
【充実策1】
3年保育スタート！
現在、公立幼稚園では4歳児からの受け入れを行っています。モデル園として2園で3歳児からの受け入れをスタートします。
今後、各幼稚園で随時開始

幼稚園給食実施についてお母さんたちに聞きました



宇座 彩香さん



上地 俊子さん

幼稚園給食が始まるのは嬉しいです。幼稚園なので午後には迎えに行くのですが、家でお昼ごはんを作らなくて済むことは嬉しいです。好き嫌いがなくなると思います。家事の手間が少なくなるので、行動の幅も広くなり、給食の実施には大賛成です。

アレルギーの問題や、私の子どもは週2回のお弁当を楽しみにしていますので、その点をどうするのか関心があります。給食の実施は嬉しく思います。お兄ちゃんが小学生の時は同じメニューを食べることができ、給食の話題などで小学校にあがるときの抵抗感を少なくできると思います。



働く保護者を支えるために

学校教育課
課長

宮里 晋さん

浦添市では、平成15年から、2年保育と預かり保育を全幼稚園で実施しています。

また、平成28年度から、4歳児の預かり保育と午後7時までの延長保育を全園で実施し、就労する保護者の支援にも努めています。そのため、4歳児の入園も、年々、増加し、2年保育も充実してきています。

幼児期は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要な時期です。長期的なスパンで発達や学びの連続性を踏まえた3年保育の実施と幼稚園給食を導入することで、今後ますます幼児教育を充実していきたいと思えます。

保育園・幼稚園等のどの施設においても、質の高い幼児教育が受けられることで、保護者も選択肢が増え、保護者のニーズにも応えることができるものだと期待しています。

平成29年度 幼稚園入園・認可保育所等入所の募集が10月24日(月)から始まります。詳細は15ページをご覧ください。

【充実策2】
幼稚園給食の実施

「幼稚園給食を利用した
い・88・3%」(平成
25年調査)の声を受け、2園を
対象に実施します。市では、平
成31年度を目処に、全ての公立
幼稚園で給食が実施できるよう
取り組んでいきます。

する予定ですが、園ごとの教室数などの問題を、一つずつ解決し、段階的に全園実施を目指します。

浦添市の子育てアクション5

- ACTION ① 認可保育園の定員増加
- ACTION ② 地域型保育の拡充
- ACTION ③ 認可外保育施設へ助成します
- ACTION ④ 保育士の確保
- ACTION ⑤ 公立幼稚園は、さらに充実します。



詳細は、市ホームページ(右のQRコード)をご覧ください。

話題がいっぱい!
なかゆくい



**9/18(日) 2016リオデジャネイロパラリンピック・
ウィルチェアラグビー 仲里進選手活躍**

ウィルチェア(車いす)ラグビー日本代表として2016リオデジャネイロパラリンピックに出場した浦添市出身の仲里進選手。

大会前の市長表敬の時に「チーム一丸となって臨めば必ずと結果はついてくると思うので、これまでの経験を伝えながらいい雰囲気です臨みます」とメダル獲得に向けた意気込みを語っていました。その強い意気込みどおり、18日に行われた強豪カナダとの銅メダルをかけた試合では、仲里選手も出場し活躍。一度もリードを許すことなく見事勝利し、悲願のメダルを獲得しました。



8/12(金) 魅力あるまちづくりに推進

浦添市と沖縄振興開発金融公庫(川上好久理事長)は「浦添市地域開発プロジェクト助言業務に関する協定」を締結しました。

これからのまちづくりの取り組みに、プロジェクトの構想段階から沖縄公庫に蓄積された豊富な金融ノウハウを最大限に活用することができます。

川上理事長は「多様な面で浦添市の地域開発のお手伝いができると考えています」と話しました。



**8/22(月) 輝くてだこ市民賞(第32号)
浦城小学校女子ハンドボール部**

7月末に行われた全国ハンドボール大会女子の部で、5年ぶりに全国優勝を果たした浦城小学校女子ハンドボール部員13人が、輝くてだこ市民賞第32号を受賞しました。

キャプテンの田里優生子(たさとゆきこ)さんは、「この全国制覇は、保護者や先生、沖縄で応援してくれた人たちのおかげです。そして次の九州大会でも2連覇を目指して頑張りたいです」と今後の抱負を力強く語りました。



9/1(木) 平成28年度浦添市中学生海外短期 留学生派遣事業帰国報告会

夏休み期間中の3週間、アメリカに海外短期留学した5人の市内中学生が帰国し、留学期間中の体験や学んだことを市長に報告しました。

中学生たちは「留学当初は、慣れないことが多く不安でしたが、会話や生活が楽しくなると多くの体験ができて本当に充実した短期留学だった」と満足した笑顔で話しました。

市長は「英語でより多くの国の人と交流し、いろんなことに興味をもってほしい」とエールを送りました。



8/20(土) 学習の成果を発表!

てだこホール1階多目的ホールで、子ども向け環境学習講座がありました。当日は環境学習の最終段階で、子どもたちから大人までいままでの学習の成果を発表しました。

子どもたちはカーミーギーに住んでいる生物や身の回りのごみ問題などのことについて自分なりに研究し、なかには見学している大人をうならせるものもありました。大人の部では子どもたちにわかりやすく、言葉なども選びながら発表しており、子どもたちも興味津々な様子で聞いていました。



9/8(木) 特産桑のアイス「桑の実ソルベ」

9月8日(木)の「桑の日」にちなんで、市内小中学校の給食に、特産桑の実を利用して作られた「桑の実ソルベ」が配られました。

これは、児童生徒に地元の農産物や特産品へ関心をもってもらうために企画されたものです。児童生徒は、浦添の特産品や桑の実について学んだ後、おいしい給食と一緒に試食しました。金城琉夏さんは、「すっぱいけど、宇宙一おいしいです。」と満面の笑みで完食しました。



9/5(月) 少年少女の主張、会場に響く

9月5日(月)ハーモニーセンターで、第31回「沖縄県少年の主張-那覇地区大会」が開催されました。この大会で優秀賞以上に選ばれると9月23日(金)に豊見城中央公民館ホールで開催される「第38回沖縄県少年の主張大会」に出場できます。発表者として登壇したのは9人。それぞれが日頃感じていることを自分の言葉でしっかりとまとめ、はきはきとした口調で堂々と主張する姿に会場は魅了されました。

ハイサイ！こちら市長室！

待機児童0を目指して

先月、厚生労働省から全国の待機児童に関する集計結果が発表となり、県内新聞紙上でも大きく報道されました。沖縄県は待機児童総数が東京都に次いで全国2番目となつています。県内では、那覇市、沖縄市に次いで、私たちの浦添市が231人と県内3番目に待機児童が多い市となつてしまいました。

私は市長に就任以来、待機児童0を目指して施設整備などの政策を実践し、これまでの3年間で増改築4件、分園4件、認可化移行1件、小規模保育事業所8件、事業所内保育事業所1件の整備などで合計667人の認可保育園等の定数を増やして待機児童の解消に努めてきました。しかし利用申込者も急増しているのが実情で、結果的に待機児童数は昨年（平成

27年）157人から今年（平成28年）は231人と逆に増えてしまいました。何故、待機児童は増え続けるのか？ 待機児童数増加の原因である利用申込者急増の理由として考えられることは、働く女性が増えたことや、昨今の待機児童対策への期待感、これまでは諦めていた認可施設利用への認識が変わつたことなどが考えられます。保育の受け皿を増やしても、待機児童が増える現象は、待機児童0を達成した横浜市などにも見られた全国的な特徴でもありません。しかし、現実に子どもを預けることができずに困っているご家庭がある以上、私たち浦添市も真摯に効果的な対策を講じなければなりません。そこで浦添市では、さまざまな施策を組み合わせた「てだこのまち子育て応援総合アクション5（ファイブ）」なる取り組み

みを始めます。これは、これまでの施設整備のみに頼るのではなく、認可外保育施設への助成を増やしたり、保育士の育成や確保対策も行うほか、保育所だけでなく、公立幼稚園の運営についてもさらに充実してまいります。例えば、幼稚園への給食導入、認定ごとも園への移行、そして、3歳から5歳の3年保育を確立していきます。私自身としては公立幼稚園の3年保育の実現が待機児童解消への大きなカギとなるのではないかと考え、現在2カ所の幼稚園（浦添幼稚園・牧港幼稚園）で来年度から実施すべく準備をしているところです。今後とも本市の待機児童問題解消に向けた取り組みにご理解とご協力をお願いします。



浦添市長
松本 哲治

問い合わせ
秘書課 ☎(876) 1234
(内線2563)

文化課発信 うあひー ありんくりん 第18回

～ 『ぶらり浦添』をご存知ですか？ ～

『ぶらり浦添』は、浦添の歴史・文化的なスポットをぶらぶら歩く時に持ち歩きに便利なガイドブックです。今回はこの『ぶらり浦添』をご紹介します。

浦添は琉球王国発祥の地ともいわれ、首里城が築かれる前は浦添に都があったといわれています。現在でも浦添には、わぎ道に入るとたくさんの歴史・文化的スポットが残っていますが、「車で近くを通っていたけど全然気がつかなかった」という声をよく聞きます。ぜひ、『ぶらり浦添』を手に浦添をぶらぶら歩いてみてください。きっと新たな魅力が見つかりますよ。

また、この『ぶらり浦添』ですが、外国人向けの英語版も作成しました。浦添市には沖縄国際センター（JICA 沖縄）があり、外国からも多くの研修生がいらっやいます。そして今月開催される第6回世界のウチナーンチュ大会（10月26日～30日）に際し外国からたくさんの方が訪れます。ぜひ、友人や知り合いに浦添を紹介する際にご利用ください。

日本語・英語版は、浦添グスク・ようどれ館 ☎(874) 9345 や浦添市教育委員会文化課で配布しています（1人1部まで）。浦添市ホームページからデータのダウンロードもできますので、こちらもご利用ください。



問い合わせ 文化課 内線6214・6217



ジェレミー・エックスタイン
Jeremy Eckstein
2015年8月から国際交流員として、
浦添市役所国際交流課に配置される。
米国フィラデルフィア出身
原文・和訳:ジェレミー・エックスタイン

フィラデルフィアの心「ロッキー・バルボア」

私の出身であるフィラデルフィアには、米国憲法、自由の鐘、独立宣言など有名なものがいっぱいありますが、おそらく一番有名なのは美術館前庭の隣に誇らしげに飾られている「ロッキー・バルボア」の像です。

「ロッキー・バルボア」とは1976年アメリカ映画「ロッキー」の主人公で、フィラデルフィアで暮らした子どもの頃からボクシングに興味があり、大人になってプロボクサーになります。ロッキーは、30歳になっても三流のボクサーで、それ以外の仕事を見つけれない下層階級の人で、ボクシングの試合にお金を賭けるだけの生活をしていました。でもある日、地元でヘビー級エキシビジョンマッチが行われることになり、世界チャンピオンであるアポロ・クリードの対戦相手に指名されたロッキーは、自身の価値を証明する貴重な機会に恵まれました。そこで、ロッキーは友人でもあるコーチのミッキーと一緒にハードトレーニングを始めます。実は、アポロはロッキーの貧乏な生活状況について何も知らずに、ロッキーのニックネームである「イタリアの種馬」が面白いという理由で彼を指名し、ロッキーという無名のボクサーを簡単に倒せると思っていました。ネタバレになるとは思いますが、最後ロッキーは判定で負けてしまいます。しかし、強い対抗にもかかわらず、最終ラウンドまで世界チャンピオンとの見事な戦いができました。

映画「ロッキー」は、ボクシング映画以上に、フィラデルフィアの人種と経済の多様性を表す作品としても見られ、フィラデルフィアの心強い魂を代表する映画だと思えます。フィラデルフィアへの根深い影響は市内の色々なところで見られます。例えば「ロッキー・ステップ」、いわゆるフィラデルフィア美術館前の階段を駆け上がるシーンの影響として、毎日多くの人々がロッキーのように駆け上がる光景が見られます。また、ロッキーは試合で勝てませんでしたが、「もし最終15ラウンドまでリングの上に立っていられたら、自分がただのゴロツキではないことが証明できる」というロッキーの言葉があります。ロッキーに学ぶ教訓は何よりも「頑張れば勝ち目のない人でも勝てる」ということであり、このメッセージは何よりもフィラデルフィアの心を示すと思えます。

The Heart of Philadelphia: Rocky Balboa

My hometown of Philadelphia is famous for many things including the U.S. Constitution, the Liberty Bell and the Declaration of Independence. However, arguably more famous than anything else in Philadelphia is the statue of Rocky Balboa that humbly stands next to the front stairs of the Philadelphia Art Museum.

Rock Balboa is the protagonist of the 1976 movie, "Rocky". From the time Rocky was a kid, he boxed, and so when he grew up he became a professional boxer. But by the time he was 30 he was still only a third rate fighter. With no other prospects for jobs, Rocky was down and out of luck, betting on boxing matches for money. However, Rocky is endowed with a rare chance to prove his worth when the heavyweight champion of the world, Apollo Creed, selects Rocky Balboa to be his opponent in a heavyweight exhibition match in Philadelphia. It is then that Rocky begins hard training with his friend and coach Mickey in order to prepare for the match. Apollo Creed however, thinks that he will be able to deal with this no name boxer easily, choosing Rocky as his opponent only because he liked his nickname, "The Italian Stallion". If you haven't seen the movie, this will probably be a spoiler! In the end, Rocky loses the fight by split decision. But even against unbeatable odds, Rocky fought his heart out against the champion of the world, and he made it all the way to the last bell.

Rocky is much more than just a boxing movie; it shows the racial and social class diversity of Philadelphia and represents the tough and durable soul of the city. I think that you can see the influence that Rocky has had on Philadelphia in a number of places, but nowhere is probably more famous than the "Rocky Steps". Every day, hundreds of people run up the front stairs of the Philadelphia Art Museum and raise their hands in celebration at the top, just like Rocky did in that famous scene.

In Rocky's own words, "...it really don't matter if I lose this fight. Nobody's ever gone the distance with Creed, and if I can go that distance, you see, and that bell rings and I'm still standin', I'm gonna know for the first time in my life, see, that I weren't just another bum..." It might be a cliché, but the most important message in Rocky is that even if all the odds are stacked against you, if you work hard enough you can still win, and in that way, I think Rocky represents the heart of Philadelphia.



てだっ子 STUDIO

スタジオ



いつも
スマイル



たまよせ くるみ
玉代勢 来実ちゃん (0歳) 伊祖在

たっちできたあ!



きんじょう としき
金城 寿紀ちゃん (0歳) 城間在

もっと
食べたいなあ



やまかわ ほるゆき
山川 暖幸ちゃん (0歳) 大平在

「てだっ子STUDIO」写真募集

- 日頃の子どもの写真を郵送または画像データをメールで毎月月末までに送付してください。窓口へ直接提出も可。集合写真は不可。
- ※被写体の子どもの氏名(ふりがな)・年齢(0か月,1歳など)・居住地区(安波茶・伊祖など)一言コメントの記入を忘れずに!

〒901-2501 浦添市安波茶1-1-1
浦添市役所 国際交流課
☎(876)1234(内線2613・2614)
E-mail:kokusai@city.urasoe.lg.jp

**浦添市男女共同参画推進
ハーモニーセンター**
☎(874)5711



■「メンズキッチンデー」
男性でもできる介護食入門」
内容 自宅で簡単に作れる介護食を学ぶ。
日時 10月26日(水)
午前10時～午後1時

場所 中央公民館料理実習室
講師 金城 未央氏(栄養士)
費用 500円(材料費)
申し込み 10月20日(木)まで。
先着順(男性優先)
その他 託児・要予約。手話通訳有り。

浦添市消防本部
☎(875)0105

■救急法講習会(普通1)
内容 成人に行う心肺蘇生法、AEDの使い方、止血法、異物除去など
日時 10月15日(土)
午後1時～午後4時
場所 市消防本部2階講堂
申し込み 10月14日(金)まで(土日・祝日を除く午前8時30分～午後5時)
■第2回浦添市防火管理講習実施のお知らせ
種別 新規甲種防火管理講習
日時 10月29日(土)～10月30日(日)2日間
場所 市消防本部訓練塔副塔
申込期間 10月3日(月)～21日(金)(土日・祝日を除く)

午前8時30分～午後5時
手数料
市内在住者 15000円
市外在住者 20000円
※手数料以外に当日、別途テキスト代が必要になります。
問い合わせ 消防本部予防課
直通 ☎(878)3982

保健相談センター
☎(875)2100

■「子どもの発達講演会」のお知らせ
内容 子どもの発達段階とコミュニケーションに関する講演会です。日頃、子どもの発達が気になることや困っていることがあれば、お気軽にご相談ください。医師への質問コーナーも設けています。
講師 城間 直秀氏(医療法人愛燦会 発達神経クリニックプロトコル院長)
対象者 市内在住の乳幼児の保護者、その他関心のある人
場所 市保健相談センター2階 大ホール
日時 11月5日(土)
午後2時～午後4時(午後1時30分より受付開始)
参加費 無料
※事前申し込み不要
※授乳室、プレイマット、プレイルームを用意しています。
■ベビースクール
内容 離乳食についての講話・実演・試食(保護者のみ)
日時 10月21日(金)

午後1時～午後3時30分
対象 市内在住で4～8か月の乳児を持つ保護者
申し込み 10月18日(火)まで
■乳幼児健康診査日程のお知らせ
【乳児健診】
日時 10月2日、30日(日)
▼前期(3～4か月児)
午後1時～午後3時
▼後期(9～10か月児)
午前9時～午前11時
【1歳6か月児健診】
日時 10月6日、13日、27日(木) 午後1時15分～午後2時15分
【3歳児健診】
日時 10月5日、12日、26日(水)、午後1時15分～午後2時15分

浦添市美術館
☎(879)3219

■常設展
平成28年度 第II期常設展
第6回世界のウチナーンチュ大会記念
『琉球漆芸と浦添の宝もの』
期間 平成29年1月10日(火)まで
■常設展関連講座
国選択無形民俗文化財「浦添勢理客の獅子舞と十五夜祭」
日時 10月16日(日)
午後2時～午後4時
場所 美術館講堂
講師 仲西 正勝氏(元浦添勢理客獅子舞保存会会長)
料金 無料
※本獅子の展示(エントランスホール) 10月11日(火)～16日(日)
■特別展示
10月25日(火)～11月6日(日)の期間、「琉球交易港図屏風」を特別展示します。
■きゆう漆教室
内容 漆塗り竹製ボールペン制作
期間 11月12日・20日・26日・12月3日・10日 午後2時～

■2歳児歯科健診事業
対象 2歳児
費用 自己負担額無料
健診の内容
○歯の診察 ○フッ素塗布
○歯磨きの仕方・保健指導
※対象者には個別に通知書を郵送しています。詳細は通知書をご確認ください。
■「こころの健康講演会」のお知らせ
内容 うつ病の治療と予防
折れない心(レジリエンス)を強くしよう
講師 小椋 力氏(琉球大学名誉教授・医療法人正清会久田病院・精神科医師)
日時 10月7日(金)
午後2時～午後4時

10月から B型肝炎ワクチンの定期接種が始まります!

対象者：平成28年4月以降に生まれた、1歳未満のお子さん(1歳のお誕生日前日まで)
接種費用：無料(全額公費負担)
接種回数：3回(特に4月～7月生まれのおさんは定期接種の期間が通常より短くなりますので、早めにスケジュールを組まれることをお勧めします)

B型肝炎ワクチンの標準的な接種スケジュール



1回目(生後2か月) → 2回目(生後3か月) → 3回目(生後7～8か月)

生後2ヶ月以上 → 27日以上 → 139日以上 → 1歳未満

接種場所：市内指定医療機関、本島内の地区医師会会員医療機関、那覇市立病院、県立南部医療センター・子ども医療センター、県立中部病院、琉球大学医学部附属病院。

※定期接種開始前に自己負担で接種を行った場合、残りの回数を定期接種として実施します。
※母子感染予防のために、B型肝炎ワクチンの接種を行った場合、定期接種の対象外となりますが、健康保険の適用で接種できます。
※接種の際には親子健康手帳を忘れずに持参しましょう。
対象者には個別に予診票を郵送します。

問い合わせ こども健康課 ☎(875)2100

費用 無料
※予約不要・手話通訳有り

浦添市美術館
☎(879)3219
休館日 毎週月曜日
開館時間 午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで) ※金曜日は午後7時まで(入館は午後6時30分まで)

■常設展
平成28年度 第II期常設展
第6回世界のウチナーンチュ大会記念
『琉球漆芸と浦添の宝もの』
期間 平成29年1月10日(火)まで

■常設展関連講座
国選択無形民俗文化財「浦添勢理客の獅子舞と十五夜祭」
日時 10月16日(日)
午後2時～午後4時
場所 美術館講堂
講師 仲西 正勝氏(元浦添勢理客獅子舞保存会会長)
料金 無料
※本獅子の展示(エントランスホール) 10月11日(火)～16日(日)
■特別展示
10月25日(火)～11月6日(日)の期間、「琉球交易港図屏風」を特別展示します。
■きゆう漆教室
内容 漆塗り竹製ボールペン制作
期間 11月12日・20日・26日・12月3日・10日 午後2時～

午後4時
対象 全5回出席できる人
講師 伊集 守輝氏(木工・漆芸家)
費用 3500円
定員 10人

■うるしの日体験教室

内容 漆塗りのマイ箸づくり
日時 11月13日(日) 午前10時～正午
講師 鈴木 仁氏(工房うるはし)
費用 1030円
定員 12人

※申し込み 両教室10月4日(火)～25日(火)電話で受付
 ※応募多数の場合は抽選です。
 ※当選者のみ電話連絡します。
 ※市内在住・在勤・未経験者優先

浦添市立図書館

☎(876)4946
 FAX(875)1772
 休館日 毎週月曜日、28日(金)資料整理日

■平成28年度浦添市立図書館読書講演会&2016うらそえYA文芸賞表彰式

本で調べる・図書館の活用法～レファレンスの魅力～

日時 11月3日(木) 文化の日 午後2時～午後4時30分
 (開場 午後1時30分)

講師 荻納 タオ氏

場所 浦添市てだこホール小ホール

申込期間 11月2日(水)まで
申し込み ①浦添市立図書館、

としよまる ②電話・FAX
 ③Eメール 件名に「読書講演会申し込み」とし、氏名(フリガナ)、連絡先、年齢(年代)を記入
 tosyokan@city.urasoelg.jp

■おはなしの部屋

内容 ハッピーハロウィン
日時 10月8日(土) 午後3時30分～午後4時
対象 4歳以上
その他 語り聞かせと絵本の読み聞かせ
■なつかしの映画会
 『The Sound of Music』
日時 10月15日(土) 午前10時から(174分)
その他 英語音声・日本語字幕付き

■アメリカ映画上映会

『A Nightmare before Christmas』
日時 10月15日(土) 午後2時から(76分)
その他 英語音声・日本語字幕付き

■空とぶじゅうたんおはなし会
内容 よーいどん!運動会
日時 10月16日(日) 午後3時30分～午後4時

■英語のおはなし会
日時 11月1日(火) 午後4時～午後4時30分

その他 浦添市国際交流員による英語の絵本の読み聞かせ
■やさしい本から読み始める英語多読
日時 11月6日(日) 午前11時～正午

対象 英語学習に興味のある人(中学卒業程度の英語力)
定員 20人(要申込・先着順)
講師 新川 智清氏

浦添市立中央公民館

☎(879)5503
 ※全講座手話通訳付き
 ※申し込み電話FAX窓口メール

■「トータル美ユーター」を目指そう(全3回)
内容 ①腸内環境の整え方
 ②ワンランクアップのメイク術
 ③美アクセサリー作りにチャレンジする。
日時 ①10月8日(土) 午後2時～午後4時
 ②11月5日(土) ③11月12日(土)
 ②③ともに午前10時～正午

講師 ①前原 愛氏 ②知念 郁子氏 ③神戸 憲治氏
場所 中央公民館 本館
費用 千円(材料費)
定員 15人
申し込み 10月3日(月)から先着順

■プロから学ぶデジカメ講座
内容 撮り方の基本を学ぼう
日時 11月7日・14日・21日・28日(月)全4回
 午後3時～午後5時

場所 中央公民館 本館
定員 15人
申し込み 10月11日(火)から
■みんなでダンスング2
内容 音楽に合わせてダンスを楽しむ公民館まつりで発表
日時 11月3日・10日・17日・24日・12月1日・8日(木)

全6回 午後7時～午後8時30分
場所 中央公民館 本館
対象 市内小学生15人
申し込み 10月11日(火)から
■やさしい英語で知る「ネパール」(全3回)

内容 ネパールの自然・文化・料理等について、やさしい英語で学ぶ。(日本語通訳有り)
日時 11月10日・17日・24日(木) 午後7時～午後9時
講師 スレスタ・サンジブ氏・相馬 直子氏 他1人
場所 中央公民館 本館
費用 700円(料理実習費)
申込期間 10月13日(木)～31日(月)

浦添市リサイクルプラザ

☎・FAX(861)3196
 休館日 毎週月曜日、11日(火)
 ※講座の受付は、10月7日(金)午前9時から
 ※参加費(材料費と保険料)

■生ごみ堆肥を使って「家庭菜園講座」
日時 10月26日(水) 午前10時～正午

参加費 260円
持ち物 作業しやすい服装・軍手・帽子・水筒
定員 10人
■古布のリフォーム「チュニツク作り」(全2回)
日時 10月27日(木)・28日(金) 正午～午後4時
参加費 1120円
持ち物 ミシン・古布・裁縫セット・ボタン5個
定員 8人

■自然で遊ぼう!「ネイチャーゲーム」
日時 10月29日(土) 正午～午後2時30分
参加費 200円
持ち物 濡れてもかまわない服装・帽子・水筒・運動靴
定員 10人

■食器の無料貸出
 ～使い捨て食器を減らそう～
 イベントや行事、冠婚葬祭などで使える食器や道具が多数あります。(貸出は浦添市以外の人も可)

児童センター Information

開館日
月～土曜日

開館時間
午前10時～午後6時

※夜間開放もしています。
 ※行事などの詳細については直接各児童センターへ問い合わせください。




保育課 わんぱく係
(内線:3624)



ROAD

輝く人たち No.004

自分と向き合い、挑戦する日々
～沖縄の文化を受け継ぐ～

踊っている時が

至福のひと時

内容の豊かさや格式の高さにより、平成21年9月に国の重要無形文化財に指定された沖縄の伝統芸能「琉球舞踊」。その琉球舞踊に夢中な中学生がいます。神森中学校2年の翁長俊輔さん(13)。翁長さんは今年8月、琉球新報主催琉球古典芸能コンクールの琉球舞踊の部で新人賞に合格した注目の若手男性舞踊家です。

翁長さんが琉球舞踊を始めたのは、小学3年生のとき。祖母が琉球舞踊をしている姿を見て、琉球舞踊に魅せられ、石川直也琉球道場の門を叩きます。

以来、週2回の舞踊道場での稽古に加えて、稽古日以外も自宅に帰ると毎日欠かさず1時間以上、楽しみながら稽古に励んでいます。

琉球舞踊を始めて5年。寝ても覚めても琉球舞踊に夢中な翁長さん。同級生たちがテレビを観たり、ゲームを楽しんでいる中、「僕にとって琉球舞踊がゲームのようなものです」と言い切ります。うまく踊れるときもありればそうはいかないときもあり

ます。これまで琉球舞踊を一度も辞めたいと思ったことはなく、その時に自分の踊りの何がダメだったのかと自分と向き合い考えることがとても重要。そこで出した答えを次の場で挑戦してステップアップしていかないといいません。良い時も悪い時も全てをひっくり返して琉球舞踊の魅力で、そこがおもしろいんです」と目を輝かせます。

また翁長さんはこう続けます。「琉球舞踊は一つ一つの細かい動き(所作)が大事で、限られた表現手段で喜びや悲しみ、恥じらい、恨み、せつなさなどの細やかな感情をどう上手く表現するかが難しいです。曲の歌詞の意味を知ることが大事なこと、知った上で踊ることで役に入り込み気持ちよく踊ることができ

ます。稽古では常にそういったことを意識し表現することを心がけています」

そこには中学生の顔ではなく舞踊家としての顔が垣間見え

ます。踊りに真摯に取り組む翁長さんは、師範への感謝と尊敬の気持ちも忘れません。

「石川師範は厳しくもあり、優しさも兼ね備えた方。新人賞

に合格できたのも師範が細かく丁寧に指導してくれたからこそ。師範からは琉球舞踊を通して礼儀・作法も学びました。そのおかげで人間的に成長できたと思います」と照れながらも話します。翁長さんの今後の目標は、まず3年後のコンクールで優秀賞に合格すること。そして、その先の最高賞まで琉球舞踊に専念し、それ以降は「組踊」の発展・継承のために力を注ぎ、多くの人に喜んでもらえる踊りがしたい」と夢は尽きません。

積み重ねた努力が円熟した踊りへつながることを信じ、今日もまた稽古に励みます。

琉球の文化、伝統を継承する

玉城流 てだの会 師範
石川 直也 氏

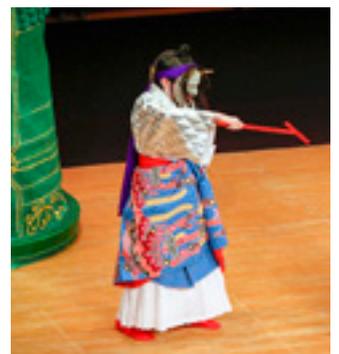


琉球舞踊を通して子どもたちに伝えていきたいことは「うちなーぐち(方言)」の大切さです。私自身も最初は方言が分かりませんでした。方言を理解することで曲の意味を知り、踊りに深みが出ます。そうすると新たな魅力に気付くはず。沖縄にしかない言葉、踊り、音楽を私たちが次世代へ引き継ぎ、引き継いだ子どもたちがそのまた次に引き継ぎ、沖縄の文化や伝統が継承発展していけばと思います。

翁長 俊輔 さん

神森中学校2年生(13歳)。
玉城流てだの会所属。石川直也氏に師事。

国立劇場おきなわ自主公演への出演をはじめ 今月行われた琉球新報主催琉球古典芸能コンクール新人賞に合格するなど今注目を集めている中学生です。



平和の大切さ 私たちが伝えます

～平成28年度浦添市中学生平和交流事業報告～

本市では、未来を担う中学生が、戦争の悲惨さや平和の尊さを学び、次世代へと伝えていくことを目的として、平成8年度から中学生平和交流事業を実施しています。21回目となる今年度も各中学校より10人の団員が、沖縄戦の学習のほか長崎市を訪れ、平和祈念式典への参列や青少年ピースフォーラムの参加など、原爆の実相を学ぶとともに、平和な世界の実現について考えました。



沖縄戦を学ぶ

事

前研修では、戦跡めぐりや戦争資料館の見学を通して、沖縄戦について学習しました。今も残る銃弾の痕から当時の凄まじい戦況の状況が想像でき、特に前田高地の戦いでは、「ありつたけの地獄を一つにまとめた」と表現されるほど激しい戦いがありました。

原爆の実相を知る

平

平和交流団は、8月8日から3日間の日程で長崎市を訪ねました。長崎市では戦跡を巡るフィールドワークのほか、平和原爆資料館見学や被爆者の体験講話など、当時の悲惨な状況や原爆の恐ろしさを肌で感じさせられました。また、原爆落下中心地と平和祈念像前で平和集会を開き、恒久平和の願いを込めて平和のメッセージの朗読と千羽鶴の献呈、献花を行いました。

青少年ピースフォーラムでは、全国の小中学生と共に交流を深めながら原爆の実相を学び平和について考え、グループワークでは「平和が続くためにできることは何か」につ

いて様々な意見が出て、参加者それぞれ「my平和宣言」を作成し発表しました。

恵の丘長崎原爆ホームでは、坂本トヨ子さんから直接被爆者体験のお話を伺うことができました。坂本さんは、被爆当時の様子は口では表現できないほど悲惨だったと語り、「まちは、焼けたただれた人でいっぱい。死体にはハエがたかりウジが湧いていた。まるで生き地獄だった」と話していました。「71年経った今も思い出すのが辛すぎて詳しいことは今も家族にも話していない。核兵器のない世界を毎日思いながら生活している」と涙を浮かべました。

宮崎県日向市との交流 学童疎開を通じて

8

月19日、浦添国民学校(現浦添小学校)の疎開先であった日向市の中学生平和交流団と平和交流会を開催しました。交流会では、学童疎開の体験者講話や体験者を囲んでのグループワークを行い、疎開先での生活の様子を聞き取りました。体験者の新城啓重さんは「戦争で失うものはたくさんあるが平和から無くなるものはない」と

平和の大切さを伝えました。

ピースメッセンジャーとして平和を発信します

事

前研修・本研修を終えた平和交流団に浦添市長よりピースメッセンジャーとして認定証が交付され、今後は友達や家族、周囲の人へ平和を発信する担い手として活動します。

※疎開体験動画はこちら



▲平和祈念公園で平和学習



▲疎開体験談を聞き、真剣に勉強する様子

市からの お知らせ



■**こども医療費の貸付制度が10月より始まります**

こども医療費助成制度において、医療機関窓口での支払いが困難な人に対して支払金を貸し付ける貸付制度が始まります。貸付制度を利用するためには、貸付資格の認定を受ける必要があります。詳細については児童家庭課に問い合わせください。

児童家庭課(内線3614)

●対象となる医療費

こども医療費助成制度の対象医療費のみです。保険外診療等は自己負担となります。

開始月 10月受診分から。

■**児童手当の支給について**

児童手当の支給は10月7日(金)です。

10月期の振込分は、6月から9月分の児童手当です。

※振込については、通帳を記帳して確認をお願いします。

また、口座へ入金される時間帯は金融機関によって異なりますのでご了承ください。

■**救急医療情報キットをご存知ですか?**

地域支援課(内線3541)

急病やけが、災害など一刻を争う状況では痛みや苦しさを医療情報を正確に伝えることが困難になります。駆けつけた救急隊員がいち早く医療情報を入手し、迅速な救命処置・治療につなげることを目的に救急医療情報キットを配布しています。

配布対象者は市内在住の①③に該当する人です。

①高齢者②障がい者③健康上、不安を抱えている人
キットの配布は無料です。申請手続きおよび配布は地域支援課・福祉給付課で行っています。

■**10月から65歳以上の人のインフルエンザ予防接種が始まります**

いづも健康課

☎(875)2100

対象

- 65歳以上の人
- 60歳未満で心臓、腎臓、呼吸器または免疫の機能に障害を有する人(身体障害者手帳1級程度)
- 平成29年3月31日までに65歳になる人

接種費用 千円(自己負担額)
期間 平成29年2月28日(火)

※対象者には個別に予防接種を郵送しています。

インフルエンザ対策を!

①流行前計画的に予防接種をしましょう。

②手洗い・うがいをしっかりとしましょう。

③咳やくしゃみ症状がある時はマスクを着用しましょう。

④換気を行い、加湿器などで乾燥を予防しましょう。

⑤バランスのよい食事と睡眠をしっかりととりましょう。

■**行政書士無料相談会のお知らせ**

市民生活課(内線3012)

相談内容 相続相談、遺産分割協議書作成、遺言書作成、法人設立書類作成、建設業許可など

日時 10月5日(水) 午前10時～午後4時(正午～午後1時を除く)

場所 市役所1階市民ロビー

■**困ったら一人で悩まず行政相談(行政相談週間10月17日～23日)**

市では、総務大臣に委嘱された3人の行政相談委員が相談を受けます。相談は、行政に関すること全般(医療保険・年金・老人保健・福祉・雇用など)です。

日時 10月20日(木) 午後1時～午後5時(予約不要)
場所 市役所1階 市民相談

平成29年度 幼稚園入園・認可保育所等入所は市役所2階保育課で受付します。

申込書配布 10月24日(月)～11月18日(金)(土日・祝日除く)

受付時間 午前8時30分～午後5時15分(正午～午後1時を除く。ただし、11月14日(月)～11月18日(金)は正午～午後1時も受付します)

受付場所 市役所2階保育課 ※11月16日(水)と17日(木)は午後7時まで受付します。



平成29年度 浦添市立幼稚園園児募集

- 学務課(内線6512)
- 対象園児**
 - 年長児(5歳児)** 平成23年4月2日から平成24年4月1日生まれの幼児
 - 年中児(4歳児)** 平成24年4月2日から平成25年4月1日生まれの幼児
 - 年少児(3歳児)** (浦添・牧港幼稚園のみ) 平成25年4月2日から平成26年4月1日生まれの幼児
 - 入園区域** 浦添市立小学校区域に準ずる。
 - 保育時間** 午前8時15分～午後0時15分
※弁当日(火・木曜日)(浦添・牧港幼稚園のみ給食実施により午後2時予定)
 - 定員** 年中・年少あり
 - 保育料** 市町村民税の所得割か税額に応じて応能負担
 - 面談** 各指定幼稚園(1～6の詳細は配布書類および市ホームページをご覧ください)

平成29年度 幼稚園預り保育および時間延長保育の園児募集

- 学務課(内線6512)
- 預り保育**
 - ①**対象児** 市立幼稚園に入園予定の園児で、午後の保育に欠けることにより保育を必要とする人。
 - ②**預り保育時間** 幼稚園の教育課程に係る教育時間の終了後から午後6時まで。
※昼食は弁当持参またはケータリング利用可
 - ③**預り保育料** 月額5千円※減免制度有り
 - 時間延長保育**
 - ①**対象児** 預り保育を利用する園児で、保護者の勤務状況等の事情により午後7時までの預り保育が必要な園児
 - ②**延長保育時間** 午後6時～午後7時まで
 - ③**延長保育料** 月額2千円
- 申込書配布場所 学務課、保育課、市立幼稚園で配布。市ホームページからダウンロード可。

平成29年度 認可保育所等の入所申し込みについて

保育課(内線3622)

平成29年4月以降の入所を希望される人で、新規申し込みや待機の状態になっている人、在園されている人も入所申し込みと認定申請が必要です。

※保育所等での保育を希望される場合は、保育の必要な事由に該当することが必要です。

詳細は市ホームページをご覧ください。

申込書配布場所 保育課、認可保育園、子育て支援センターで配布。市ホームページからダウンロード可。

室
※相談は、無料で秘密は厳守
いたします。

■宝くじが地域のために

市民生活課(内線3012)

茶山自治会では、宝くじの
助成で、カラー複合機、会議
用テーブル・椅子、放送設備
などの簿品を整備しました。
これらの備品を大いに活用し、
お年寄りから小さなお子さん
まで楽しく活動できるような
地域づくりを行います。

※(財)自治総合センターで
は毎年宝くじの社会貢献広報
事業の一環としてコミュニ
ティの健全な発展を目的とし
た助成を行っています。



■生ごみ処理機購入奨励について

環境保全課(内線3212)

市では、生ごみの堆肥化を
促進し、ごみの減量を図るこ
とを目的に処理容器・段ボ
ールコンポストおよび処理機
の購入者に対して奨励金を交
付しています。

奨励金額 税抜き購入価格の
半額(最高2万円まで)
交付条件

- ①浦添市に住所を有し、かつ
居住していること
- ②購入後、生ごみを自己処理
できること
- ③処理容器(2個以内)につ
いては3年以内、段ボールコ
ンポスト(2個以内)につい
ては1年以内、処理機につ
いては5年以内に奨励金の交付
を受けていないこと

購入方法

環境保全課で申請後、奨励
証の交付を受けてから、市内
の指定店で購入。

※購入後の申請はできません。
※本人確認のため、免許証ま
たは保険証が必要になります。

■「第3回 てだこパー クフェスタ」〜花と緑の 相談〜

美らまち推進課 (内線4062)

お家の庭をもっと魅力的に
したい!緑について、さまざ
まな講習を行います。

内容 剪定講習会、ハーブ講
習会、草木染教室、緑の相談
コーナー、花の超特価市、コ
ケ玉作り、閑守石風ぶんちん
作り※和風庭園でお茶が楽し
めます。

日時 10月8日(土) 9時か
らオープニングセレモニー

場所 浦添運動公園(体育館
前広場)※入場無料

各体験コーナー、参加希望の
人は、「てだこ公園管理共同企

業体」までご連絡ください。
連絡先 ☎(877) 4922
詳細は市ホームページをご覧
ください。

■「うらそえワンコイン パスポート」を販売し ます

観光振興課(内線3167)

このパスポートを使えば、
市内事業者が提供する美味し
い食事や特産品・観光体験等
をリーズナブルな価格で楽し
むことができます。

パスポート1冊の購入で3
人まで同時にご利用いただけ
ますので、この機会にぜひご
活用ください。

販売価格 千円(税込)
発売日 10月20日(木)
販売箇所 県内ファミリ

マート、各種書店など
問い合わせ(株)近代美術
☎(889) 4126



■第70回浦添市戦没者 追悼式

福祉総務課(内線3572)

先の大戦で亡くなられた御
霊のご冥福と世界の恒久平和
を祈念するため、戦没者追悼
式を行います。

市民の皆さんのご参加をお
願いします。

日時 10月11日(火) 午後2
時開式
場所 浦和の塔(浦添城跡内)

平成28年度浦添市文化芸術振興事業

ミュージカル

尚寧王

〜アオイヤマ尚寧王姫の詩〜

浦添市の地域資源である国指定史跡浦添城跡(浦添ようどれ)を題材とした新作ミュージカル。市内の小学3年生から一般を対象に公募し、7月から3か月間取り組んだミュージカルワークショップの成果発表公演です。

日時 10月8日(土) 午後6時開演
10月9日(日) 午後2時開演

場所 浦添市てだこホール大ホール

入場料 一般 1,500円
高校生以下 800円
親子チケット 2,000円

※当日券500円増 ※路上幼児無料
※親子チケット:一般・高校生以下の各
チケット1枚ずつ



【問い合わせ】

浦添市文化芸術振興事業実行委員会事務局 ☎(876) 1234(内線6211)

一般社団法人エーエイチオー琉球事務局 ☎(879) 7460

【プレイガイド】コープあぶれ 浦添市てだこホール 浦添市役所地下売店

■認知症カフェを開設しました♪

地域支援課(内線3542)

市では、市内に住んでいる認知症の人やご家族、地域の人々、介護専門職が集い認知症に関する相談、情報共有、理解し合う場として認知症カフェを開設しています。認知症という病気を理解し、地域のつながり、交流を深め、寄り添いながら共に生きていくことができるよう地域の人々と話し合い繋がる場にしたいと考えています。

- ① ていっだカフェ
日時 毎月第3日曜日、午後1時(中西中学校区)
☎(875) 5227
- ② NPO 法人 すりすり

浦添市スポーツフェスティバル
いきいきスポーツ・レクリエーションまつり

浦添市では毎年体育の日に浦添運動公園内施設で様々なイベントを開催します。この機会に体力測定や、ニュースポーツで汗を流してみませんか。皆さまの参加をお待ちしています。

日時 10月10日(月)

主なイベント

- ① 体力測定(多目的屋内運動場) 午前9時~正午
 - ② ハンドボールクリニック (多目的屋内運動場) 午後1時30分~午後4時
 - ③ ニュースポーツ体験(浦添陸上競技場・浦添市民体育館) 午前10時~午後4時
 - ④ 浦添市民体育館内各施設の無料開放 ※1人2時間以内
 - ⑤ まじゅらんども温水プール無料開放(2時間以内の完全入替制) 午前9時~午前11時、正午~午後2時、午後3時~午後5時、午後6時~午後8時
- ※詳細については市ホームページをご覧ください。



【問い合わせ】

- ①②について... 社会体育課(内線6161~6163)
- ③④について... 浦添市民体育館 ☎(876)7322
- ⑤について... 浦添市温水プールまじゅらんども ☎(942)4132

日時 毎月第3土曜日、午前11時(神森中学校区)
☎(963) 80002

浦添 ③介護付有料老人ホーム 恵泉
日時 調整中
(港川中学校区)
☎(878) 2818

■てだこ市民大学公開講座

生涯学習振興課
(内線6064)

■経営・地域経済概論「地域経済分析システムREASの活用方法とまじゅくり」
日時 10月20日(木) 午後7時30分~午後9時
場所 市役所 102会議室
対象 市内在住・在勤・在学の人

講師 宮城 尚氏
受講料 500円
■「浦添市から元気を発信! おもしろいイベント企画書作りのコツ」
日時 11月10日・17日・24日、12月1日(各木曜日)
午後7時30分~午後9時(全4回)

場所 市役所 501会議室
対象 市内在住・在勤・在学の人(4回とも受講可能な人)
受講料 4回コース2千円
講師 吉川 太郎 氏

■「琉球の文化と芸能」
① 11月10日(木)「琉球芸能」
② 11月17日(木)「琉歌と歌三線について」
③ 11月24日(木)「舞踊(古典編)」
④ 12月1日(木)「舞踊(組踊編)」
場所 市役所9階講堂
対象 市内在住・在勤・在学の人(4回とも受講可能な人)
受講料 4回コース2千円
講師 ①比嘉 康春 氏
②宮城 茂雄 氏
③④石川 直也 氏

申込期間 講座の前日までに、電話またはFAXでお申込みください。

■「創業・ビジネスセミナー」開催のお知らせ

産業振興課(内線3162)

市では、市内における雇用の創出および就労機会を創出

するために、「創業・ビジネスセミナー」を開催します。
① 創業するにあたっての理念・ビジョン・戦略の必要性
② 戦略づくり(マーケティング、財務、人材、ICT活用など)
③ 成功するための事業計画の作成

日時 11月5日~12月10日までの毎週土曜日(午前10時~午後5時)

場所 市役所102会議室
対象 市内で創業予定者、市内で創業して1年未満の人
その他 詳細は、「スタートアップ浦添」をご参照ください。
<http://startup.city.urasoel.jp/>

■平成28年度 不動産合同公売のお知らせ

納税課(内線2322)

納税の公平性を図るため差し押さえた財産(不動産)について、沖縄県および県内各市町村と合同公売を行います。
公売日時 11月8日(火)
公売場所 沖縄県南部合同庁舎会議室

【対象財産】

売却区分番号 合28-浦添1
所在 糸満市字大度内間原

地番 45番1
地目 畑

地積 224㎡

見積価額 調整中
公売保証金 調整中

今年のオータムジャンボ宝くじは、**1等・前後賞合わせて5億円!**
1等3億円が14本!
 前後賞 各1億円×28本 (各発売総額420億円・14ユニットの場合)
 ◆発売期間:9月26日(月)~10月14日(金)
 ◆抽選日:10月21日(金)
※この宝くじの収益金は市町村の明るいまちづくりや環境対策、高齢化対策など地域住民の福祉向上のために使われます。
 ※市役所での販売は行っていません。
 【問い合わせ】財政課(内線2112)

●注意事項

1. この公売物件については、糸満市農業委員会(糸満市役所内)で発行する「買受適格証明書」が必要です。
 2. 公売に関しては公売物件の状況等を確認し参加してください。
 3. 公売は滞納税の納付等により予告なく中止になる場合があります。
- ※詳細については、納税課まで問い合わせください。

■市長とゆんたくナイトのお知らせ

国際交流課(内線2614)

市民の皆さんに市政をより身近に感じてもらう、市民・行政が協働して浦添市を住みよい街にしていくなために熱い想いを語り合う「市長とゆんたくナイト」を開催します。
 市民の皆さんのご参加をお待ちしています。

日時 10月11日(火) 午後7時~午後9時

場所 まちなと児童センター
 駐車場に限りがありますので、バス・タクシー等公共交通機関をご利用ください。飲み物や軽食等は各自でご準備ください。手話通訳有り。
 詳細は市ホームページをご覧ください。

市の募集

■第15回牧港川クリーンアップ作戦

環境保全課(内線3218)

牧港川クリーンアップ作戦は、市民・事業者・市民団体および行政が「協働」して清掃活動を行うものです。多くの市民の皆さんのご参加をお待ちしています。
 日時 10月30日(日) 午前9時から午前11時頃まで
 ※雨天時は中止。
 場所 牧港川上流域(浦西中学校周辺)
 服装等 帽子・長袖・長ズボン・長靴でご参加ください。草刈り鎌をお持ちの人は、ご持参ください。

■浦添市営住宅空家待ち入居候補者募集

建築営繕課(内線4621)

平成29年度に発生する空家を見込んで入居順位を決める募集を行います。(※現在空いている住宅について募集するものではありません)
 ※申込資格については、制限があります。「募集のしおり」を読んで申し込みください。
 募集する住宅 内間市営住宅・前田市営住宅・安波茶市営住宅

「募集のしおり」配布期間および申込受付期間

11月7日(月)~11月11日(金) 午前9時~正午・午後1時~午後4時30分
 受付場所 市役所議会議棟1階102会議室
 抽選日 平成29年1月12日(木)
 問い合わせ (委託先) 沖縄県住宅供給公社 ☎(917)2206

関係機関からの お知らせ・募集

■就職説明・面接会「適職発見フェア」

適職発見プロジェクト事務局 ☎(860)(8900)

「ホテル・観光のお仕事」に

特化した就職説明・面接会。応募前の職場見学も可能。
 日時 10月19日(水) 午後1時30分~午後5時(午後1時より受付)

場所 沖縄コンベンションセンター 会議棟A
 対象 求職者

■キャリア教育講演会の開催について

浦添市グッズジョブ連絡協議会 ☎(959)2975

医師、教授としての顔を持ちながらも探検家として世界を旅する関野吉晴氏を講師に様々な体験から学ぶ生き方の講演会を開催します。
 日時 10月7日(金) 午後5時30分~午後8時

場所 浦添市でだこ小ホール
 対象 市内の中学生・高校生・教職員・一般の人
 費用 無料
 定員 300人(先着順)
 申し込み 電話またはメール urasecity.goodjob@gmail.com

■あなたの働き方は幸せですか?~沖縄の雇用労働事情とこれからの働き方~

沖縄県女性就業・労働相談センター ☎(941)4750

働く側の意識、企業の雇用

に対する考えなど沖縄の労働事情について専門的立場で解説します。

日時 10月22日(土) 午後1時30分～午後3時30分

場所 Ps SQUARE会議室B

対象 労働者、事業主、雇用関係機関職員

参加費 無料

定員 30人(先着順)

申し込み 電話もしくは窓口

■今さら聞けないビジネススマナー〜目指そう、頼れる仕事美人〜

沖縄県女性就業・労働相談センター
☎(863)17880

今さら聞けないビジネススマナーを学びなおすチャンスです！今まで「自己流」でやってきたビジネススマナーの「基本」について実践を用いて学ぶことで、多様なビジネスシーンにおいて自信を持つことが出来ます。ワンランクアップした女性を目指しましょう！
日時 10月22日(土) 午前10時～正午
場所 Ps SQUARE会議室B
対象 在職中、求職活動中の女性
参加費 無料
定員 20人(先着順)
申し込み 電話もしくは窓口

『更に深める！人事労務の基本』～人事労務管理・働き方の改革～

沖縄県女性就業・労働相談センター
☎(941)4750

人事労務の基本に加え働き方の改革等を分かりやすく説明します。

日時 11月7日(月) 10時～11時30分

場所 浦添市産業振興センター結の街 小研修室

対象 人事担当者・雇用主

参加費 無料

定員 20人
申し込み 電話もしくは窓口にて

■第5回「桑っちーグラフィック&スイーツフェア 前売チケット販売！」

浦添商工会議所
☎(877)4606

浦添市特産「島桑」の実や葉を使ったスイーツ店など、多数の店舗が集結します。ご家族・ご友人お誘い合わせのうえ、浦添の新たな魅(味)力との出会いをお楽しみください。

開催日 11月6日(日)

投票時間 正午～午後5時

販売時間 正午～午後6時

会場 浦添市てだこホール市民交流室

チケット販売窓口

浦添商工会議所、浦添市役所

地下売店、コープあぶれ、他前売チケット 1000円
当日チケット 1200円

・桑っちー・スイーツ共通券4枚つづり

・桑っちーグラフィック投票券1枚付

前売チケット販売期間

11月5日(土) まで※当日券は会場入口で販売

■10月は「里親月間」です

沖縄県中央児童相談所
☎(886)29900

一般社団法人沖縄県里親会
☎(882)5709

里親制度とは、様々な事情で親と暮らせなくなった子ども達を、里親の家庭に迎え入れ、温かい愛情と正しい理解をもって養育する制度です。

里親登録を希望する人は、お近くの児童相談所または沖縄県里親会にご相談ください。

■JICAボランティア 平成28年度秋募集

JICA沖縄国際センター
☎(876)6000

青年海外協力隊、シニア海外ボランティア、日系社会青年ボランティア、日系社会シニアボランティア各事業への参加者を募集しています。
募集期間 11月4日(金)まで
詳細はJICA沖縄ホームページをご覧ください。

編集後記

9月9日(金)から1泊2日で横浜に広報の自主勉強会に行ってきました。

全国各地から広報に対する熱い思いを持った広報担当者が集まり白熱した場となりました。刺激を受け、力をもらいました。市として今伝えなければならぬこと、それをどう伝えるか。頑張っている人の紹介などなど。ただのお知らせ広報に留めない紙面づくり頑張ります。広報に対するご意見などがあればぜひお寄せください。(上江洲)

浦添市国際交流協会の運動会に参加し、障害物リレーで娘をおんぶして走り、JICA研修員とシエスチャーで交流できて楽しい時間を過ごすことができました。初めて体験した競技「5色綱引き」がとても楽しく、娘と自宅にあるヒモ5本で遊んでいます。10月28日(金)に浦添で開催する「世界のウラシム」歓迎の夕べが楽しみです。(宮平)

先日、妹に子どもが産まれオジサンになりました。すごくおデブちゃん、愛嬌のある顔をしていて、とても可愛いです！おじいちゃんになった父は今までワガママでしたが、孫ができてからは、とても素直になりました。妹はこれから育児が大変だと思いますが、兄として支えて行こうと思います。(宮里)

今月号は子育てについて特集を組みました(先輩の助力が大きいです)。子育て支援センターに取材に行ったのですが、いやあ〜子どもってかわいいですね！思わず時間を忘れてしまいます(お母さんも美人ばかりでした)。

健康チャレンジ手帳結果
体重マイナス2kg (玉城)

「靴磨きの少年 国際通り」
1956(s31)年 山田 實

山田 實

山田 實

冬のかざぐるま
1961(s36)年 ©Michiko Tanuchi

山田 實

山田 實

山田 實

～谷内六郎の絵とオキナワのこどもたちの写真～

2016年10月8日(土)～11月13日(日)

浦添市美術館

〒901-2103 浦添市仲間1-9-2 ☎(879)3219 FAX(878)1221
開館時間 9:30～17:00(最終入館は16:30)
※但し、金曜日は19:00まで ※毎週月曜日休館(10月10日(祝)を除く)

問い合わせ：沖縄テレビ ☎098(869)4415(平日9:30～12:00、13:00～17:30)

なつかしき昭和の思い出展

おかえりなさい、世界のウラシーンチュ!

「第6回世界のウラシーンチュ歓迎の夕べ」に参加しませんか

まっちょいびんど〜!

図書館共催イベント

「浦添の移民100年展」

開催のお知らせ

第6回世界のウチナンチュ大会を記念して、北米南米を中心とした浦添の移民を紹介するパネル展を開催します。世界へ羽ばたいたウラシーンチュたちの歴史と文化、その広がりをご覧ください。

ハワイへ移民した津波清太家族(津波清範提供)

展示場所 浦添市役所 1階ロビー (正面玄関側)

展示期間 10月12日(水)～11月2日(水)

5年に一度開催される世界のウチナンチュ大会を記念して、本市では沖縄の地を離れ海外で暮らすウラシーンチュを歓迎し友好を深めるため、歓迎の夕べを開催します。共に集い、語らい、国を越えた友情の輪を広げましょう!みなさんのご参加をお待ちしています。

日 時：10月28日(金)午後5時30分～午後8時
受付・開場：午後5時から
場 所：浦添市てだこホール 市民交流室
会 費：海外参加者…無料 一般参加者…1人1,000円(小学生以下無料)
チケット販売場所：浦添市役所4階 国際交流課
販売期間：10月14日(金)午後5時まで

※海外からの参加者についてチケット購入の必要はありません。市ホームページ上の申込書から申し込みください。
 ※お電話・郵送・FAXによる申し込みや、振り込みによる支払いは受け付けていません。

問い合わせ 国際交流課 ☎(876)1234(内線2611・2612)